

外郭団体経営健全化方針の概要と取り組み状況

【名古屋高速道路公社】

経営状況及び経営方針の記載内容	令和3年度の取り組み結果
・今後の経営環境を見据え、都市交通施設としての基盤を確かなものにするとともに、利便性やサービスの一層の向上等を図るため、現計画に引き続き2019年度から3年間を計画期間とする次期中期経営計画の策定に向け検討を進めており、2019年度以降は新たな計画に基づいて、引き続き必要な取組を推進する。	・令和2年度の実績を踏まえるとともに、計画策定後の社会情勢等の変化も考慮し、一部の施策において目標値の見直しを行った。 (令和3年6月改訂) ・引き続き、計画で定めた各施策を着実に推進し、社会的責任の遂行と経営基盤の強化とともに、利便性や安全・安心に対する信頼性及びサービスの一層の向上等を図った。
・名古屋市は、（公社が定める次期）中期経営計画に盛り込まれた取組が着実かつ発展的に実施されるように指導・支援を行うとともに、地方道路公社法に基づく指導・監督や、道路整備特別措置法に基づく道路管理者としての関与などにより、引き続き公社の健全経営を図る。	・公社の中期経営計画に盛り込んでいる、都心へのアクセス向上に関する取り組み等が着実かつ発展的に実施されるように指導・支援を行う。 ・公社の長期借入金や債券に対する債務保証を始めとする財政的支援を行うとともに、借入金の返済状況等により、健全な経営状況であること確認する。

団体名(名古屋高速道路公社)

○法人の財務状況
(貸借対照表から)

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
資産総額	1,689,433,374	1,695,976,857	1,688,009,500	1,699,431,860	1,695,528,103
負債総額	1,371,590,374	1,378,013,857	1,369,971,500	1,381,183,860	1,375,990,103
純資産総額	317,843,000	317,963,000	318,038,000	318,248,000	319,538,000

(損益計算書から)

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収益	76,523,191	78,236,502	77,767,480	67,754,730	65,215,266
経常費用	76,523,191	78,236,502	77,767,480	67,754,730	65,215,266
経常損益	0	0	0	0	0
経常外損益	0	0	0	0	0
当期純損益	0	0	0	0	0

○財政的リスクの状況

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
債務超過額	0	0	0	0	0
損失補償、債務保証及び 短期貸付けの合計額(A)	293,932,536	286,029,243	277,977,147	275,045,098	266,644,547
標準財政規模(B)	642,220,441	644,498,894	646,827,243	654,510,356	673,008,099
(A)／(B)	0	0	0	0	0